

第 7 回 古川西部地区学校統合準備委員会 報告書

開催月日	令和4年 6 月 15 日(水) 午後7時00分～午後9時00分
開催場所	志田地区公民館 ホール
出席者	<p>●古川西部地区統合準備委員会 委員 12 名</p> <p>【1号委員・学校長】 水谷岳男(志田小学校) 欠席, 千葉和幸(西古川小学校) 狩野美砂(東大崎小学校), 佐藤有紀(高倉小学校) 笹川清治(古川西中学校)</p> <p>【2号委員・PTA 会長 父母教師会会長】 大場美穂子(志田小学校 PTA), 内田貴博(西古川小学校父母教師会) 鈴木修一(東大崎小学校父母教師会) 欠席, 千坂明裕(高倉小学校 PTA), 本田幸一(古川西中学校父母教師会)</p> <p>【3号委員・地区振興協議会会長】 今野 弥(志田中部):代理出席加藤副会長, 加藤喜弘(西古川), 千田清憲(東大崎), 高橋靖明(高倉)</p> <p>●事務局 7 名 教育長:熊野充利, 教育部長:宮川 亨 教育部参事兼教育総務課長:小野寺晴紀, 課長補佐:久本裕 係長:鈴木 健, 主査:佐藤 章, 学校教育専門指導員:玉水 透 主事:平山泰揮 欠席</p>
概要	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶</p> <p>3 報告事項(○:委員, ⇒:事務局)</p> <p>(1)総務部会開催報告(佐藤主幹より説明)</p> <p style="padding-left: 20px;">◇佐藤委員(高倉小)</p> <p style="padding-left: 40px;">○運動着の支給についてご尽力いただきありがとうございます。支給される運動着の種別はどのようになるのでしょうか。</p> <p style="padding-left: 40px;">⇒長袖、長ズボン、半袖、半ズボンの 4 点 1 セットでの支給となります。</p> <p>(2)学校教育部会開催報告(事務局:玉水指導員より説明)</p> <p style="padding-left: 20px;">◇大場委員(志田小 PTA)</p>

○クラス編成なのですが、5・6年生が39人で1クラスとなっており、制度上しょうがないことなのかもしれませんが、特例として2クラスにできないのでしょうか。

⇒あくまで制度上のクラス数を載せさせていただいております。クラス数を増やすということは教職員を充てるということですので、現在、学校教育課を通して県と調整しているところであります。その結果、どのようになるかは今現在でははっきりとお答えできませんのでご了承ください。

○現在、大崎市で40人で1学級となっているところはあるのでしょうか。あるのであれば、どのような対応をしているのか教えてください。

⇒基本的には制度に則って、40人までは1人の担任という形になっております。ただし、ご存じのこととは思われますが、教育支援員を配置し、先生・子どもたちの補助をしてもらっております。また、令和五年度は4年生まで35人学級を適用しており、6年度は5年生まで、7年度は6年生まで35人学級と段階的に調整されます。

(3)通学部会開催報告(通学部会長:島田教諭より説明)

○質疑無し

4 協議事項(○:委員, ⇒:事務局)

(1)校章デザイン(着色)について(事務局説明)

◇千田委員長

○只今、事務局から説明のありましたことについてご質問等ございましたら発言お願いいたします。

○質疑無し

◇千田委員長

○それでは協議に入ります。この案件は何もないところから協議・決定することは難しい案件でございますので、事務局の方で着色イメージ案をご提示されました。協議の方法としては、大きく分けて2種類あると思われます。1つ目は、事務局より提示された案から投票により決定する方法、2つ目は、提示された案を参考に自由に検討いただく方法が考えられると思ひます。委員長としての考えですが、スムーズに協議をするために投票による協議が望ましいのではないかとと思われます。委員の皆様いかがでしょうか。

◇高橋委員(高倉地区振)

○まずは校旗の色を選定し、その後、校章の投票に入った方がよい

と思うのですが、いかがでしょうか。

◇千田委員長

○高橋委員から、校旗の配色を決定してから、校章の投票に入ってはいかがか、といった意見が出ましたが、皆様からご意見等ございますか。

◇千坂委員(高倉小 PTA)

○校章は校旗だけでなく、校舎にも設置されると考えてよろしいですか。校舎の壁の色は何色でしょうか。

⇒校章は既存校舎と現在建築中の増築校舎の両方に設置する予定となっております。既存校舎はクリーム色がかった白ベース、増築校舎も既存校舎に近い色で配色する予定となっております。

◇大場委員(志田小 PTA)

○校旗の色を決定する権限は、この準備委員会にあるのでしょうか。

◇千田委員長

○校旗の色を決定する権限は当委員会にございます。

◇千坂委員(高倉小 PTA)

○参考までになのですが、ファイヤーレッドを採用している学校はあるのでしょうか。

⇒ファイヤーレッドを校旗に採用している学校はあります。ただ、この場でどの学校が使用していますということ資料もございませんので例示できないことご了承いただければと思います。また、一般的なイメージなのですが、大会等の優勝旗はほとんどがファイヤーレッドとなっております。市内の学校については紺ベースの校旗が多いように思われます。

◇千田委員長

○それでは校旗の配色についてお一人ずつお伺いしていきたいと思います。

◇今野委員代理加藤副会長(志田中部地区振)

○このことについて今野委員と事前に協議して参りませんでしたので、他の委員のご発言で多い方の意見に賛成したいと思います。

◇加藤委員(西古川地区振)

○ご提示いただいた資料から、紺ベースや赤ベースに載っている校章を見ますと引き締まった感じに見えるのですが、下の表の白ベ

ースで見ますとぼやけた感じに見受けられ、まったくイメージが異なってきますので、私としてはほかの校章も紺ベースや赤ベースに重ねて見れば判断しやすくなると思います。

◇高橋委員(高倉地区振)

○例示いただいている紺をベースに29番と赤をベースに 19 番をお勧めしたいと思います。

◇千葉委員(西古川小)

○ベースの色を決めていただいて、その上にすべての校章を重ねていただかないと選べないと思います。また、逆に今回校章を決定し、その決定されたもので、次回、紺ベースの上、ファイヤーレッドベースの上に重ねたものをご提示いただいて、決定していくといった方法もあると思います。一度に両方を決めるということは難しいと思います。見栄えの問題もありますので。

◇狩野委員(東大崎小)

○私も千葉校長先生の意見に賛成です。今日はどちらか一つを決定するということがよろしいと思います。また、校舎といった白地に設置するのであればはっきりとしたふちのもの、紺ベースの上に配置するのであれば、29番や32番が合うと思われま。

◇佐藤委員(高倉小)

○千葉校長先生、狩野校長先生と同意見です。

◇笹川委員(古川西中)

○色合いについてははっきりと言えませんが、見た目だけであれば25番がいいと思います。

◇本田委員(古川西中 PTA)

○壁の色とかを見ないと、はっきりとした意見は言えません。

◇千坂委員(高倉小 PTA)

○校舎に配置した場合、色の薄いものは遠くから見えないのではないかと思います。

◇大場委員(志田小 PTA)

○校旗の色は後にして、今日は校章の色のみ決定した方がよろしいのではないかと思います。32種類の中から決定することはなかなか難しいと思いますので、投票の仕方を工夫しなければならないと思います。

◇内田委員(西古川小 PTA)

○私は先生方の意見と同意見で、紺ベースや赤ベースの上に重ねてみないと判断が付きません。

◇千田委員長

○皆様のご意見を集約しますと、校旗の色を決定する前に校章を決定してから校旗の配色を決定した方が良いのではないかといった意見が多かったのではないかと思います。したがって、本日は校章を決定するという形で進めてよろしいでしょうか。

○一同異議なし

○それでは校章の選定に入りたいと思いますが、投票による決定でよろしいでしょうか。事務局からの案が多いため、最初の投票で候補を絞り込み、2回目の投票で最終決定したいと思います。この方法でよろしいでしょうか。

◇千葉委員(西古川小)

○よろしいでしょうか。最初、8種類ある文字の色を決定し、その後その文字色を使用した4種類の候補の中から決定するとスムーズだと思われます。

◇千田委員長

○千葉委員から最初に文字を決めてはいかがかといった意見が出ましたが、これについて皆様からのご意見を求めます。

○他の委員からの意見無し

○それでは、手上げ方式により決めていきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

◇佐藤委員(高倉小)

○よろしいでしょうか。校旗はダークな感じの色、校舎は白っぽい感じの色になりますので、それぞれで使い分けることはできないのでしょうか。

⇒委員からご指摘のあった件についてですが、校旗に使用する場合、校舎に配置する場合、それぞれ分けて使用することは可能となります。ただし、まったく別の色で2種類を指定すると統一感がなくなりますので、使い分ける場合、同じ系統で2種類選定していただければと思います。

◇千田委員長

○只今の委員からのご指摘も踏まえまして、手上げ方式で文字の色を選定していきたいと思いますが、意義はございませんでしょう

か。

○一同異議なし

手上げ方式による集計結果

文字:黒	8票
文字:黒, 川のみ:金色	0票
文字:金色	0票
文字:銀色	1票
文字:銀色, 川のみ:金色	0票
文字:金色, ふち:黒	1票
文字:銀色, ふち:黒	1票
文字:銀色, 川のみ:金色, ふち:黒	1票

◇千田委員長

○集計した結果、「文字:黒」が 8 票となりましたので、こちらで決定してよろしいでしょうか。

○一同異議なし

○それでは次に文字:黒を使用した 4 種類のデザインから手上げ方式により決定していきたいと思います。皆様よろしいでしょうか。

◇千葉委員(西古川小)

○先ほど、事務局より 2 種類選んでよいとの回答を得ましたので、校旗に使用する場合、校舎等に使用する場合の 2 段階で決定した方がよろしいのではないかと思います。

◇笹川委員(古川西中)

○今回の協議で最終決定できないのであれば、次回に白、紺、ファイヤーレッドベースの上に重ねた資料を提示いただいて決定した方がよいと思います。

⇒委員皆様からご指摘いただきました点は的を得ていると思われます。仮に本日、校章候補を決定したとしても、創造の中での決定ということになり、実際に使用したときにイメージと違ってくことも予想されます。先ほど、文字の色を決定していただきましたので、こちらの 4 種類のデザインを使用して、白、紺、ファイヤーレッドベースの上に重ねた資料をお示しし、次回決定していただければと思います。

◇千田委員長

○只今、笹川委員からのご意見、事務局からの提案がございましたので、本日は文字:黒を使用した1番、9番、17番、25番の4候補を決定し、次回にこの4デザインを使用したベースの色ごとの資料を基に決定していくということによろしいでしょうか。

○一同異議なし

(2)校歌制作(作詞・作曲者選定)について(事務局説明)

◇千田委員長

○只今、事務局から説明のありましたことについてご質問等ございましたら発言お願いいたします。

○質疑無し

○それでは質疑無しということで、協議に入ります。それでは、協議に入りたいと思います。まず初めに、選定方法について決めていきたいと思います。専門家に依頼し作成するのか、広く公募し作成するのか、または、それ以外の案があれば、忌憚のないご意見をいただければと思います。

◇笹川委員(古川西中)

○公募した場合、謝礼を出すことは可能ですか。

⇒幾分かの謝礼を出すことは可能となります。また、先ほど、説明させていただいた内容を考慮し、委員皆様には選定方法を協議いただきたいと思います。

◇笹川委員(古川西中)

○専門家に依頼した場合の謝礼はどのようになっていますか。

⇒専門家に依頼する場合の謝礼については予算化しております。もし、専門家に依頼するといった方向で決定された場合、この予算化された金額で交渉し、校歌制作を受けていただけるかどうかといった形になります。先ほど、質問のありました公募する場合は幾分かの謝礼はお出しできますが、専門家に依頼する場合と同等の謝礼を出すことはできませんので、ご了承ください。

◇笹川委員(古川西中)

○公募の場合で、最優秀に決まれば、数十万円ということはいないのですか。その場合、全国からかなりの応募があると思います。

⇒確かに、高額な謝礼を提示して全国で募集した場合、多くの応募があるかもしれませんが、基本的には先ほどご説明したとおり、地域に縁にある方、大崎市に縁のある方に制作いただきたいという

考えです。また、高額の謝礼を懸賞金として校歌を募集することが可能かという点につきましては、今、この場でお答えすることはできませんのでご了承ください。

◇笹川委員(古川西中)

○今現在、仙台や東京などに住んでいるが大崎市出身の方で作詞・作曲のできる方がいるかもしれませんので、なんか、専門家に依頼するときと、公募するときの謝礼にずいぶん差があるな、なんできないのかなと不思議に思います。

◇大場委員(志田小 PTA)

○謝礼のことを気にするのわかりますが、校歌を制作する際、子どもたちが親しみを持って、だれが作ったものかイメージできる方に作っていただいた方がよいのではないかと思います。私は自分が子どもの頃、校歌を制作した人がどんな人かイメージできなくて歌ってきました。そこで、もし、大崎市に縁のある方で少しでも知名度のある方が制作してくれた校歌であれば、子どもたちにとっても、親御さんにとっても誇りになるものになるのではないかと思います。

◇千坂委員(高倉小 PTA)

○専門家に依頼し、契約してしまった場合、地域に関係のない歌詞になってしまわないか心配です。専門家に丸投げになってしまうのでしょうか。

⇒前回の会議でもお話ししましたが、専門家に依頼した場合、専門家は古川西部地区のことを調べることが予想されますし、なおさら、地域に縁のある方で、公募した校歌フレーズ・言葉があれば、ご懸念している地域とかけ離れた校歌にはならないと思われれます。また、岩出山小学校の校歌を依頼した際は、第1稿の音源と歌詞を提示いただき、準備委員会の中で確認し、修正いただき完成しています。制作いただいた専門家への敬意もありますし大幅に変えるということではできませんが、制作するうえでの条件提示や若干の修正は可能です。

◇千坂委員(高倉小 PTA)

○公募と専門家の両方を同時に実施し、出来上がったものを見て選択するといった方法はできないのでしょうか。

⇒委員から提案のあった件についてですが、もし、専門家に依頼する場合、金額を提示し契約し制作いただきます。そのため、校歌に採用される・されないに関係なく、金額が発生いたします。本日、資料で提示したイガグリ千葉さん、大場陽子さんに制作を依頼し、かつ、賞金を提示し公募も行うといった方法はそぐわないのではないかと思います。

◇千田委員長

○議長といたしましても、先ほど、事務局がお答えした考えと一致いたしますので、ご理解をお願いいたします。

◇笹川委員(古川西中)

○話をつぶす気はないのですが、大場さんは作曲家ですよね。作詞家は沖縄出身の方で、岩出山小の校歌を見ると、江合川、有備館、大崎など、使われていますが、一方では、この単語以外、岩出山に関係なく、どこの校歌でも使える内容になっている。こちらの方は当然地域のことを勉強するのでしょうか、引いて見ると、地域名を3つ・4つ入れただけかなと思います。

⇒岩出山小学校の校歌を制作する際に私も教育委員会におりましたので、その時のお話をさせていただきます。白井さんが作詞する際は、事前に岩出山に来ていただいて、岩出山の各所をまわり、作詞いただいたという経緯がございます。もし、仮にこの方に作詞いただくとなった場合は、地域に足を運んでいただく形になると思われまます。(宮川部長)

◇千田委員長

○公募する場合でも、専門家に依頼する場合でも、地域の皆さんから応募いただいたフレーズ・言葉を使用し、作成いただくということでご理解いただければと思います。

◇狩野委員(東大崎小)

○私は専門家に依頼した方がいいと思います。やはり、児童・生徒が歌いやすい校歌がいいと思いますので、専門家であれば、歌詞だったり、歌いやすい音域であったり、こちらの要望に合わせて制作いただけたらと思います。また、完成後、2月、3月に伴奏や歌を開校前に練習でき、4月にはみんなで歌えるようにしなければならないと思います。

◇千坂委員(高倉小 PTA)

○選定については、公募だろうが、専門家だろうが、正直どっちでもいいんですが、岩出山小学校の校歌を見ると、学校名が歌詞に入っていないのですが、今は一般的に学校名を入れないのが主流なのでしょうか。

⇒ご質問のあった件についてですが、学校名が入っている校歌が多いですが、入っていない校歌もございます。こちらは、公募でも、専門家に依頼する場合でも、募集したフレーズ・言葉と学校名を入れてくださいといった条件を提示することで解決できると思います。また、先ほど、狩野委員からお話の出た歌いやすい音域で作ってくださいといった条件も付けることができると思います。

◇千田委員長

○それでは、皆様からのご意見を勘案して、準備委員会としては専門家に依頼するといった形でよろしいでしょうか。

○一同異議なし

○提案いただいている大崎市応援歌を作詞したイガグリ千葉氏に依頼するのであれば、今後、推薦者である大場委員と事務局で交渉いただくこととなります。岩出山小学校校歌を作曲した大場陽子氏に依頼するのであれば、事務局で交渉することとなります。このお二人以外に推薦したい専門家がいる場合はご意見いただければと思います。

○一同意見なし

○ご意見がないようですので、このお二人から作詞・作曲者を選ぶということでよろしいでしょうか。

○一同異議なし

○手上げ方式による決定でよろしいでしょうか。

○一同異議なし

手上げ方式による投票

イガグリ千葉氏 6票

大場陽子氏 6票

◇千田委員長

○両方6票と同数になってしまいました。どのように決定いたしましょう。

⇒もし、委員皆様のご了承を得られるのであれば、イガグリ千葉氏の「My Dear 大崎」、大場陽子氏の「岩出山小学校校歌」の音源がございますので、この場で実際に曲を聴いていただいてから再度判断いただくということもできます。

◇千田委員長

○事務局より提案がありましたので、お二人の曲を流していただきましょう。

～ 視 聴 ～

○只今、イガグリ千葉氏の「My Dear 大崎」、大場陽子氏の「岩出

山小学校校歌」を流していただきました。皆様ご意見ございますか。

◇千葉委員(西古川小)

○よろしいでしょうか。今、曲を流していただいたんですが、イガグリ千葉氏が作詞した曲であって、千葉氏が作曲した曲を聴いてないんですよ。大崎市応援歌も作詞ですし、やっぺえたいそうも作詞です。申し訳ないのですが、詞は応募いただいたフレーズ・言葉から半分以上作られてしまうので、千葉氏が作曲した曲を聴かせていただきたい。

⇒イガグリ千葉氏の場合は作詞と唄がメインの方ですので、依頼した場合は作詞を千葉氏、作曲をご自身の音楽仲間等に依頼して制作すると思われます。そのため、作曲した曲をご提示することは出来かねますので、ご了承いただければと思います。

◇千葉委員(西古川小)

○言葉は応募いただいたものを使用して作詞してもらおうんですね。

◇千田委員長

○委員ご指摘のとおり、作詞は応募いただいた言葉も使用して制作いただきます。事務局、千葉委員が危惧されている点についてお答えいただければと思います。

⇒私も素人ですので、はっきりとしたお答えはできませんが、想像しますと、こちらの応募いただいたフレーズ・言葉の一覧表をお渡しし、作詞してくださいと複数名の方にお問い合わせしたとしても、一覧表の中からどの言葉を使用するのか言葉選びから始まり、言葉のつながり方や、全体としての詞の作り方、その仕上がりはそれぞれ違うと思われますし、その完成度は作詞いただいた方の経験とセンスが反映されると思われます。ただし、この回答も素人の想像の中での回答となりますのでご了承いただければと思います。

◇笹川委員(古川西中)

○今のお二人の曲が全然違うことは当然なのですが、大場氏はどのような詞に対しても効果のような曲調で作曲できると思われます。一方、イガグリ千葉氏の場合は、大崎市をアピールできる詞を書くことは出来ると思われますが、パートナーとなる作曲家で校歌のような曲調で作曲できる方を知っているのか、または、大崎市応援歌を作曲いただいた柿川さんが校歌のような曲を作曲できるのか読めない要素があると思われます。

⇒こちらも推測の話になるかとは思われますが、イガグリ千葉氏に依頼した場合、そのパートナーがどの方になるかはわかりませんが、校歌のような曲調で、子どもたちが歌いやすい音域で制作し

てくださいと要望を出した場合、その要望とかけ離れた作品が出来上がってくるとはなかなか想像しづらいと思います。また、大場陽子さんに依頼する場合でも、音域やテンポ等の要望を出した場合、それに沿った作品を制作いただけると思います。このような回答しかできませんが、ご了承いただければと思います。

◇千田委員長

○委員長から確認なのですが、イガグリ千葉氏に依頼した場合のパートナーとして校歌のような曲調で作曲できる方が居るかの確認はできますか。

⇒もし、正式にイガグリ千葉氏を第一候補者として決定いただけるのであれば、交渉の中で確認できると思われませんが、正式に依頼するかどうかわからない状態で聞くことは、相手に失礼なことだと思われそうですし、非常にデリケートな問題だと思われそうです。それでもなお、確認したいというご要望であれば、事務局から確認したいと思います。

◇佐藤委員(高倉小)

○可能かどうかわかりませんが、一つの案として、作詞をイガグリ千葉氏に依頼して、その詞に大場陽子氏に作曲してもらうということはどうでしょうか。

⇒ご提案いただいた方法について、作詞と作曲をそれぞれ双方に依頼するといった手法が可能かどうか、候補としてあげられている方と事務局としてまだ接しておりませんので、そのような方向で行くというのであれば、それぞれに交渉してみたいと思います。

◇千田委員長

○委員皆様から様々なご意見・ご提言をいただき、さらには実際にそれぞれの方が作成した楽曲を視聴しましたので、これまでのことを加味したうえで、再度、手上げ方式により決定したいと思いますので、協力をお願いいたします。

手上げ方式による投票

イガグリ千葉氏 3票

大場陽子氏 9票

○それでは、イガグリ千葉氏 3票、大場陽子氏 9票となりました。よって、大場陽子氏に決定するというご異議ございませんか。

○一同異議なし

○異議なしということで、大場陽子氏に決定し、今後、事務局の方で交渉いただくということになります。

(3)校歌のフレーズ・単語の使用方法について(事務局説明)

◇千田委員長

○只今、事務局から説明のありましたことについてご質問等ございましたら発言お願いいたします。

○質疑無し

○それでは、皆様からご意見をいただきたいと思います。ご意見のある方、よろしくをお願いいたします。

◇千葉委員(西古川小)

○先ほど、岩出山小学校を作成した際の経過をお聞きしましたが、試作が出来上がった後に準備委員会で修正を加えることができるのであれば、相応しくない言葉を抜いた状態で、自由に作詞いただくという方法でよろしいのではないかと思います。その方が制作いただく方もやりやすいと思います。

◇千田委員長

○只今、千葉委員から案4が良いのではないかとのご意見がありましたが、さらに皆様ご意見ありませんでしょうか。

◇笹川委員(古川西中)

○確認なのですが、案1は応募いただいたフレーズ・言葉を制作する方にお見せしないということでしょうか。

⇒出させていただいた案1から4すべて、制作いただく方にお見せするということになります。応募いただいたフレーズ・言葉をどのような形で制作者にお見せして依頼するか判断していただきたいというものです。

◇笹川委員(古川西中)

○もう一つなのですが、西中については50年、各小学校については100年もの歴史がありますので、各校の校歌の一節もぜひ新しい学校の校歌に入れてほしいと思うのですが、いかがでしょうか。

◇千田委員長

○笹川委員から4小学校、1中学校の校歌フレーズも追加し、使用いただくという提案がございましたが、これに対して事務局からご意見ございますか。

⇒ご提示させていただいた案1から案4にプラスして、各校の校歌から一言または1フレーズを使用してほしいという条件で、制作いただく方にご依頼することも可能かと思われれますので、このこ

とも踏まえまして委員皆様の協議・決定をしていただければと思います。

◇千田委員長

○地域の皆さんから募集したフレーズ・言葉にプラスして、各校の校歌フレーズも使用し作成いただくという案がございましたが、皆様からご異議ございませんか。

○一同異議なし

○それでは異議なしということで、各校のフレーズも使用するということで決定したいと思います。また、これまでの皆様のご意見を伺いますと、案4というご意見が多かったように思われますが、案4ということでよろしいでしょうか。

○一同異議なし

○それでは案4ということで決定し、相応しくないフレーズ・言葉については事務局からご提示いただいている資料の朱書き部分ということでよろしいでしょうか。

○一同異議なし

⇒こちらの資料、私の方で校歌に相応しくないだろうということで、朱書きいたしました。資料を確認しこれ以外にも相応しくないと思われる言葉等が出てきた場合、事務局の方で削除してよろしいでしょうか。

◇千田委員長

○事務局の方から只今、提案ございましたが、皆様よろしいでしょうか。

○一同異議なし

5 その他

⇒長時間にわたるご協議ありがとうございました。本日協議していただいた内容、提案していただいた内容を踏まえまして、次回、校章着色案を再度作成し協議していただきたいと思います。

6 閉会